

さつきやま魂

10月5日 第11号
 文責 校長 山下



崎山小・中学校合同運動会

9月27日(日)、秋空のもと崎山小・中学校合同運動会が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参観者を制限し、午前中のみ実施という規模を縮小しての開催でしたが、いかがだったでしょうか。特に、3年生にとっては、保育園からの仲間との最後の運動会。一生忘れられない思い出に残る運動会となったようです。

今年のテーマは「笑顔で燃え上げれ さつきやま魂 Beyond the Limit 限界を超えてどこまでも」子どもたちは、自分の限界まで挑戦しながらも、運動会を大いに楽しみました。伝統となったさつきやまソーランやチャンココ、応援合戦では、3年生が、見事なリーダーシップで、1・2年生や小学生を引っ張りまわしました。晴天の秋空のように、清々しい一日を過ごすことができました。



<小学・中学女子さつきやまソーラン>



<中学男子：チャンココ>



<運動会終了後の満足顔の全生徒・職員>



<赤:境脇団長 白:入江団長>

駅伝競走大会に向けて

10月7日(水) 中央公園陸上競技場周回コースで、五島市中総体駅伝競走大会が実施されます。選手は、7月から本格的に練習を始め、夏の猛暑の中、練習を頑張ってきました。1日(木)には、推戴式が行われ、男子熊川主将、女子入江主将が、男女5位入賞という目標を目指すという決意を堂々と宣言しました。



「駅伝は団体種目」と言われます。一人一人の責任がチーム全体の結果につながることに駅伝の魅力があります。チームのために、仲間のために、一人一人が1本の襷に思いを込めて、全力で栄光のゴールを目指してください。



<選手↓・マネージャー↑>



駅伝で たくさん成長していった みんなで走る一体感 心と体も大きくなった
 入江袖月
 駅伝で みんなでつなぐ赤襷 みんなの絆 絶対つなぐ 熊川俊汰

校庭の桜 咲く!

現在、崎山中学校の校庭の桜が咲いています。「季節外れなのになぜ?」と思っていたら、新上五島町でも開花したという昨日の新聞記事がありました。どうも9月上旬の台風で葉が飛ばされたことが原因で、「返り咲き」現象と言えそうです。ここにも台風の影響が・・・



「克己心(こつきしん)」

「克己心」とは、「自分の欲望を抑える心。自分自身に打ち勝つ心。」という意味があります。この「克己心」を座右の銘にしている人もいます。「自分の欲望に負けず、自らを鼓舞しながら目標達成に挑む。」というニュアンスのよつです。来週行われる駅伝競走大会において、この「克己心」が試されます。チーム目標達成に向けて、相手との戦いとともに、自分自身との戦いにもなります。自分に打ち勝った時、大きな自信となり、さらなる成長へとつながるはずですよ。頑張り 崎中! さつきやま魂を見せてやれ!